

事務事業マネジメントシート (兼) 予算編成資料・実施計画資料

事務事業名: 情報系システム維持管理事業(経常)
基本政策: 情報と連携の都市づくり
政策: 行財政改革の推進
施策: 行政改革の推進
事業期間: 単年度のみ (開始年度 15 年度)
事業の内容: 期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載
事業費の主な内訳: 需用費 1,649, 役務費 4,070, 委託料 2,313, 使用料及び賃借料 21,598, 備品購入費 2,911

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動: 24年度活動実績: 市情報系システム維持管理, 25年度活動予定: 市情報系システム維持管理
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等: 情報系システム利用職員
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか): 情報系サーバ及び職員パソコンの正常運用と業務の効率化を図る。
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか): システムの安定稼働と業務の効率化による住民サービスの向上

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない

(2) 事業費・指標の推移
表: 23年度(決算・実績) から 28年度(計画・目標) までの推移。項目: 国庫支出金, 県支出金, 地芳債, その他, 一般財源, 事業費計(A), 正規職員従事人数, 延べ業務時間, 人件費計(B), (A)+(B), 活動指標, 対象指標, 成果指標, 上位成果指標

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は? [X] 取り組みしている =>【内容↓】 [] 取り組みしていない =>【理由↓】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)
③ H 24年度に実施した改革改善の内容

事務事業名	情報系システム維持管理事業(経常)	所属部	総合政策部	所属課	行政システム課
-------	-------------------	-----	-------	-----	---------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 コンピュータを利用する文書事務等で必要となるコンピュータ、システムの適正な運用管理を目的としており、職員事務の効率化を推進する事業である。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 本市の重要な機密情報に関連する分野でもあるため、専門的知識が必要な業務以外では、外部委託化は好ましくない。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 本市職員が使用している情報インフラはなくてはならない存在となっており、十分に活用されているといえる。現在導入しているこれらの機器及び機能を適切に管理するためには現状程度の規模で運用業務を行わなければならない。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 最新技術を導入することにより、可用性を高めることが出来る。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 情報系機器を正常運用することが困難になる。 機器の老朽化やコンピュータウイルスなどの脅威への対応が実施不可能となる。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 仮想化技術によるサーバの統合化を行うことにより、機器購入費・ランニングコストを抑えることが出来る。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 担当職員数は減少しているが、業務量は増加しているため人件費削減は困難である。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 市役所内部業務であり、特定の人や団体に偏った事業ではない。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	市情報系システムの安定稼働により、行政事務の効率化が図れる。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について	(5) 事務事業優先度評価結果																					
① 行政事務が年々多様化するとともに情報システムに対する期待が大きくなっており、安定稼働のためのリスクと費用を総合的に勘案しながら改革改善を図っていくなければならない。 ② ③	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>⑧</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	②	コスト削減優先度評価結果	⑧																	
成果優先度評価結果	②																					
コスト削減優先度評価結果	⑧																					
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策																						
① ② ③																						